

行って来ました。フェリーの旅！

T2 廣原 健

帆船日本丸友の会主催の“フェリーの旅”参加レポートです。11月17日(金)～19日の企画。

18日(土)23:55 新門司港発の復路に参加した。

新門司フェリーターミナル 23:10集合。

参加者の13名 3組の夫婦連れも。4年ぶりの企画だそうです。皆さん以前からの常連で仲が良い感じ。

廣原は、18日 羽田発17:05スターフライヤで北九州空港、空港からエアポートバスで小倉駅20:18着の予定。

ところが羽田空港が強風の為滑走路が減って離陸まで1時間40分遅れ。北九州空港到着も大幅の遅れ、加えて北九州高速道路がトンネル火災でバス便が不通。

集合時間に間に合うかハラハラドキドキ！朽網駅までバスで行ってJRで小倉駅へ、と教えられたが……。バス停で小倉まで帰るといご婦人に聞くとこんなことは初めてとのこと。事情を話すと小倉からフェリー乗り場に行くバスは聞いたことがないと心配してひたすらスマホ検索をしてくれた。

小倉駅で駅員や交番で聞いても知らないという。その人は見当をつけて新幹線側に連れて行ってきてバス乗り場発見。チャーターバスなので路線情報が無かったようだが、22:20発で間に合いそうだ。

道中の JR で日本丸の話をしたら、その人は総帆展帆を2度見たことがあり、うち1回は展帆と仕舞うのを同日にみたことがあるとのこと。

小倉で美味しいモノ食べて余裕で集合に間に合うつもりが大狂いだ。井筒屋地下で売っている“森のからし蓮根”が絶品だと聞いたがそれすら買えずチャーターバスに乗った。

横須賀行き東九フェリー“はまゆう”、一番安いツーリスト A は「蚕だな」みたいなスペースだったが十分快適。レストランや風呂、シアターも充実。



「船上での記念撮影・石川さん撮影」

翌朝、10:12 横須賀発の僚船“それいゆ”と高知沖ですれ違うのが一番の見せ場。参加者相まみえて記念撮影。

穏やかに晴れ渡ったなか、足摺岬や室戸岬、潮岬灯台など沖から日本列島の美しさ楽しんで、午後から懇親会。真鍮磨き磨きでお見掛けした人ばかりだが、皆さん船好き、フェリー通。ビンゴ大会で盛り上がり、当たった人から自己紹介。一気に親しみが増した。来年3月には友の会の総会で会いましょうとのアナウンスメントがあった。定刻20:45横須賀着、流れ解散。

(友の会だよりで写真などの提供が有ると思います。) 以上

23年12月麻雀部活動報告(第9回) T1 中村圭一郎

今月の例会を次の通り開催致しました。

日時:12月2日(土)14:00～17:30

メンバー:丸山(一)、新木、大和 以上敬称略、中村

スコア(半荘2回)

	丸山(一)	新木	大和	中村
1回目	-3	+12	-4	-5
2回目	+22	-9	-3	-10
計	+19	+3	-7	-15

最初は、スコアを見ておわかりになると思いますが、大岡川の流れのように、Lowlandsの曲調のように、穏やかな半荘でした。新木さんが着実に(小さな)上がりを重ねTOPに立ちました。

後半になり、動きがありました。丸山さんが親満を上がりました。悠々と、自分へのご褒美のビールをオーダーする丸山さんの横で、虎視眈々と逆転を狙う私がありました。学生時代「国士の圭」と言われており、その日のツモ及び配パイから、いつかは流れが来ると思っていました。そのときがきました。配パイでほとんどそろっていました。慎重な皆さんに圧力をかけるべく、最初から、真ん中のハイを捨てまくりました。場に異様な雰囲気漂いました。

ラス1の南を引き、「よっしゃ～」と声を上げたとき、大和さんから信じられない声が出ました。

「リーチ」さすがに一発は避け、次の順、イーシャンテンになったとき、静かにハイを捨てました。「ロン」むなしい最後でした。

30年ぶりの麻雀でしたが、打ち上げの中華店を含め、楽しい1日でした。ありがとうございました。

(中村記)